

明日に吹く風

第17号



11月になりました！日に日に気温が下がり、冬が近づいているのを感じます。日が落ちるのも早くなってきました。そんな長い夜をゆったりと過ごすには読書が一番！秋の夜長を利用して読書を楽しんでみませんか？

* 図書館サポーターズ推薦図書 *

「友よ 弔辞という詩」 サイラス・M・コーブランド編 280.4||C87 1F 閲覧室話題の図書

弔辞とは、死んでしまった人たちを悼み、送る手紙のことです。この本は、そんな切ない手紙を集めた本となっています。

たとえば、歌手のマドンナがファッションデザイナーとして有名であるヴェルサーチに宛てた弔辞があれば、偉大な科学者であるアルバート・アインシュタインの助手が彼に宛てたものもあり、ロナルド・レーガン元アメリカ大統領が、スペースシャトル「チャレンジャー」号の事故で散ってしまった7人の勇敢な宇宙飛行士たちへと送った弔辞もあります。その他にもこの本の中には、たくさんの人のたくさんの「想い」が詰められた手紙があります。どれも切なく、そしてどこか希望のある美しいものばかりです。

静かな秋の夜に、弔辞という悲しくも綺麗な詩に溢れたこの本をぜひ、読んでみてください。(A・K)



「村上朝日堂超短編集小説『夜のくもざる』」村上春樹 著 913.6||Mu43

読んですぐに物の捉え方がユニークだと思いました。言葉の使い方や選び方にも作者の個性を感じることができます。ただそこに存在するだけのホルンの経緯を語っていたり、実在の人物の名前を使用しているが全く違った性格に作り上げたりしていたりと、嘘だと思いつつもそんなそういう人なのか、と納得してしまえるから不思議です。言い回しがくどくないから現実のもののように感じやすく、すぐに文章の世界へ入り込んでしまえるのでしょう。短編小説ならではのたくさんの様々な話が一冊で読めてお得かもしれません。なかなか厚みはありますが、一時間もあれば全て読めてしまえそうです。個人的に、作中に出てきた渡辺昇がとてもおもしろいので読む機会があればぜひ渡辺昇のところに注目しながら読んでほしいです。(Y・S)



「Dr.インクの星空キネマ」 にしのおきひろ 著 726.6|N85 1F 閲覧室話題の図書

有名お笑いコンビ「キングコング」の西野亮廣さんの初著書本です。イラストも本人が描いているそうです。私は、芸能人が書いているというのに、まったく気がつかずに読んでしまったのですが、(私がつうとだけかもですが(^ ^ ;))このような前情報があると普段本を読まない人も興味を持って読めるのではないのでしょうか。TVで見る西野さんとは一味違う部分を見ることができますよ

私がこの本を読もうと思ったきっかけは、表紙のイラストです。どの絵もモノクロな絵なのですが味のあるセンスを感じさせる絵ばかりで、絵だけをじっくり見るだけでも楽しめると思います。とっても細かいイラストなので見るたびに違った発見ができます。狙ってのことなのかわかりませんが、よくよく見ると看板にはねトビメンバーの名前があったりします。内容は、構成がとてもおもしろく、よく考えて作られているので、ぜひ(作者のあとがきも含め)最後までじっくり読んでほしい一冊です。絵本ではありませんが、子どもというよりは大人に向けた本という気がしました。(S・K)



「1Q84」 村上春樹 著 913.6|Mu43 1F 閲覧室話題の図書

私のオススメの本は村上春樹さんの『1Q84』です。主人公はスポーツ・クラブのインストラクターである青豆と予備校の数学講師の天吾の二人です。この小説では一章おきに青豆と天吾が交互に登場してきます。この形式は『海辺のカフカ』と一緒になのでとても読みやすいと思います。

青豆と天吾は小学校の時に同じクラスだったのですが全く接点がありませんでした。しかしもう少しで三十歳になろうとしてる今、二人に『フカエリ』こと深田絵里子という謎の美少女作家を通して徐々に距離を縮めていくことになるのです。二人がどのようにして関わっていくのかが、とても読みがいがあります。この本を読んで皆さんも村上春樹の描く世界にどっぷりと浸かってみて下さい。(I・S)

* 今月は読書月間！ *

今月は、読書月間です。やっぱり秋は読書の秋！寒くなってきて室内にいることが多くなる今の時期こそ読書で心を豊かにしましょう。どんな本でも、読めば必ず自分に身に付くものがあると思います。たくさん本を読んで、自分の中に肥やしを作ってください

私は、この秋、上でも紹介されている村上春樹さんの『1Q84』を読破したいと思っています (S・K)